

山口県感染症発生週報

(第44週:2022年10月31日～11月6日)

1 全数把握感染症

全数も含め、先に今週分を記載すること!

全数把握疾患【2類感染症】

・結核:2例(下関1、山口1)、第43週追加 1例(萩)

【5類感染症】

・カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症:1例(宇部)

・播種性クリプトコックス症:1例(周南)

・梅毒:1例(防府)

【新型インフルエンザ等感染症】

・新型コロナウイルス感染症:4,304例(下関378、岩国339、柳井259、周南773、

防府502、山口515、宇部495、長門99、萩181、フォローアップセンター763)



結核菌

CDC/ Melissa Brower

2 定点把握感染症(5類感染症)

(1)特記事項

・RSウイルス感染症:県全体で発生が多い状況です。周南、防府、宇部、長門で発生が多い状況です。

※警報レベル・注意レベルの基準値詳細についてはHPをご覧ください。
<http://kanpoken.pref.yamaguchi.lg.jp/jyoho/report2012/keihotyuuho.php>

(2)週別発生状況

疾患名	42週	43週	44週	疾患名	42週	43週	44週
インフルエンザ	0	1	0	ヘルパンギーナ	19	13	25
RSウイルス感染症	95	102	105	流行性耳下腺炎	2	2	1
咽頭結膜熱	2	1	4	急性出血性結膜炎	0	0	0
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	7	5	5	流行性角結膜炎	2	0	1
感染性胃腸炎	49	72	77	クラミジア肺炎	0	0	0
水痘	1	1	3	細菌性髄膜炎	0	0	0
手足口病	34	26	11	マイコプラズマ肺炎	0	0	0
伝染性紅斑	0	0	1	無菌性髄膜炎	0	0	0
突発性発しん	12	16	15	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0

(3)地域別発生状況

疾患名	下関	岩国	柳井	周南	防府	山口	宇部	長門	萩	全体
インフルエンザ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
RSウイルス感染症	2	3	0	42	19	1	33	4	1	105
咽頭結膜熱	3	0	1	0	0	0	0	0	0	4
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0	2	0	2	1	0	0	0	0	5
感染性胃腸炎	3	8	5	27	2	13	19	0	0	77
水痘	1	0	0	2	0	0	0	0	0	3
手足口病	4	0	0	5	1	0	1	0	0	11
伝染性紅斑	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
突発性発しん	2	0	2	3	1	1	5	0	1	15
ヘルパンギーナ	6	0	0	3	0	3	13	0	0	25
流行性耳下腺炎	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

3 トピックス

・新型コロナウイルス感染症については、11月7日341人、11月8日に990人の新規感染が公表されています。(県新型コロナウイルス感染症対策本部公表)【累計180,656例】

・新型コロナウイルスのオミクロン株「BA.2.3.20系統」(通称:バジリスク)が、県内で初めて1件確認されました。BA.2.3.20系統は、WHO(世界保健機構)において監視している変異株の一つで、感染力や重症化リスクについては、現時点、明らかになっていませんが、飛沫感染や接触感染で感染することから、感染対策は、これまでと変わるものではありません。

・新型コロナウイルス感染症については、本県における新規感染者数が10月下旬以降、前週の同じ曜日を上回る日が続くなど増加傾向にあり、更なる感染拡大が懸念されることから、基本的な感染予防対策の徹底や、ワクチン接種の検討を呼びかけています。

(報道発表資料;<https://www.pref.yamaguchi.lg.jp/press/181882.html>)

4 病原体検出等情報

・新型コロナウイルス(検体採取週 第44、45週)

山口県感染症情報センター(山口県環境保健センター内)

電話:083-922-7630 FAX:083-922-7632

<https://kanpoken.pref.yamaguchi.lg.jp/jyoho/>